学校番号	２１８

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語演習	２単位	３年次	英語総合問題 Seek next SECOND EDITION

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１～２年生で学んできた英文法・語法の知識を活用して入試問題を中心とした演習問題に取り組みます。各文法項目の説明→演習のサイクルを通じて論理的に問題を解いていく力を養います。またリスニング教材を活用して英文を聞く力を養います。
・授業で取り組んだ内容を理論として理解することが大切です。理論を理解すれば入試問題を実際に解くときにその理論を使って解くことができます。
・理論を理解し入試問題を実際に解くためには授業で学んだことを理解するだけではなく実際に使える能力が必要です。そのためには授業で学んだ内容をしっかり復習ことが必要不可欠となります。文法・語法問題を得点源とするために努力を続けてください。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	駅や空港などのアナウンスなどの必要な情報を聞き取ることができる。趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	150 語程度の論説文やニュース記事や小説などの様々な文章を読み、その概要をつかむことができる。	・店や駅などの公共の施設において、自分の要求すること等を適切に説明し、解決することができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で会話に参加することができる。 ・身近なトピックや知識のあるテーマについて、簡単な語や表現を用いて意見や情報を交換することができる。	・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて、即興で説明することやまとまりのある内容を話すことができる。 ・様々な分野の記事やレポート、資料の概要や要点を説明することができる。 ・社会的なテーマについて、内容を具体的に説明するとともに、自分の意見を述べることができる。	簡単な語や基礎的なフレーズを使って、身近なこと（自分の興味・関心、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語彙、表現、文法等の理解を深めたうえで、これらの知識を活用し適切な解答を導くことができる。	英文の構造を適切に理解するし、また学んだ知識を活用して自分の伝えたいことを適切に表現することができる。	聞き手、読み手、話し手、書き手、どのような立場においても英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1：動詞（テーマ：スポーツ） Lesson 2：助動詞（テーマ：スポーツ） Lesson 3：受動態（テーマ：広告）	聞くこと	a：スポーツ・広告を題材とした音声を聞き取り、動詞・助動詞・受動態の基本的用法を音声で識別できるようにする。 b：音声から得た情報を整理し、話者の意図や動作の主語を判断できるようにする。 c：音声の聞き取りづらい点を自ら発見し、繰り返し聞くことで改善しようとする態度を育てる。	リスニングテスト
		読むこと	a：基本文型・助動詞の意味、受動態の形と働きを文章中で正しく理解する。 b：スポーツの記事や広告文を読み、筆者の意図や文法の働きを論理的に読み取る。 c：教科書本文を事前に読み、疑問をもって授業に臨む態度を育成する。	小テスト 定期考査
		書くこと	a：動詞・助動詞・受動態を用いて基本的な英文を正確に書くことができる。 b：スポーツに関する意見や経験を、適切な文法を使って簡単な英文で表現する。 c：授業内外での英作文練習に積極的に取り組み、推敲して改善しようとする姿勢を育てる。	小テスト 定期考査
	中間考査			
	Lesson 4：不定詞（テーマ：商業） Lesson 5：動名詞 Lesson 6：分詞（テーマ：健康）	聞くこと	a：商業・健康に関する音声を聞き、不定詞・動名詞・分詞の働きを意識して内容を理解する。 b：音声内容を比較し、目的・理由・結果などを判断できるようにする。 c：音声学習の必要性を理解し、家庭学習にも取り組む姿勢を養う。	リスニングテスト
		読むこと	a：不定詞・動名詞・分詞の形と用法を文章の中で正確に読み取り、文構造を分析する。 b：テーマ文を読み取り、商業や健康問題について自分の視点から内容を整理する。 c：自ら辞書や参考資料を活用し、不明点を積極的に調べる姿勢を高める。	小テスト 定期考査
		書くこと	a：不定詞・動名詞・分詞を文中で正しく選択し、短い段落を書くことができる。 b：健康に関する意見文など、自分の考えを論理的に構成する。 c：推敲しながらより良い表現を追求しようとする姿勢をつくる。	小テスト 定期考査
	期末考査			
2学期	Lesson 7：比較（テーマ：商業） Lesson 8：関係詞（テーマ：故郷）	聞くこと	a：商業・自然などの音声から比較表現・関係詞・仮定法の構造を聞き取る力を伸ばす。 b：音声内容を比較・推測し、話者の主張を多角的に理解する。 c：聞き取りの弱点を自ら把握し、改善に向けて計画的に学習する態度を身につける。	リスニングテスト
		読むこと	a：関係詞や仮定法を含む複雑な英文を正確に読み、文脈から意味をつかむ。	小テスト 定期考査

	Lesson 9：仮定法（テーマ：自然）		b: 故郷や自然をテーマにした文章の内容を批判的に読み取り、背景知識と結びつける。 c: 内容と文法の関連性を意識しながら、自発的に予習復習を行う。	
		書くこと	a: 比較・関係詞・仮定法を活用し、論理的な英文を作成できるようにする。 b: 故郷や自然保護に関する意見を、根拠を明確にして書く力を育成する。 c: 自分の書いた英文を見直し、表現の幅を広げようとする意欲を高める。	小テスト 定期考査
	中間考査			
	Lesson 10：名詞・代名詞（テーマ：ジェンダー・平等） Lesson 11：副詞（テーマ：ホームステイ） Lesson 12：接続詞・前置詞（テーマ：教育）	聞くこと	a: ジェンダー・教育などの社会的テーマを扱う音声を聞き取り、文構造と意味を結びつける。 b: 内容を比較して、問題点や主張を自ら整理する力を伸ばす。 c: 社会的テーマに興味をもち、英語で情報に触れる姿勢を育てる。	リスニングテスト
		読むこと	a: 名詞・代名詞、副詞、接続詞・前置詞を中心とした文法理解を深め、文章全体の論理構造を把握する。 b: 教育やジェンダー平等の文章を通して内容の正否や妥当性を判断する力を育てる。 c: 社会問題について学び、自ら調べ考える姿勢を育成する。	小テスト 定期考査
		書くこと	a: 副詞や接続詞を適切に用いて段落構成を整えた英文を書く。 b: 社会的テーマに対する自分の意見を、根拠とともに英語で論理的に表す力を伸ばす。 c: 英文の構成改善に積極的に取り組み、表現力向上を図る。	小テスト 定期考査
	期末考査			
3 学期	Lesson 13：特殊構文①（テーマ：環境） Lesson 14：特殊構文②（テーマ：空港） Lesson 15：特殊構文③（テーマ：買い物）	聞くこと	a: 特殊構文を含む高度な英文を聞き取り、キーワードや要点を把握できるようにする。 b: 音声から得た情報の背景や目的を推測し、批判的に理解する。 c: 学習の総まとめとして、自分の弱点を克服するための学習に自主的に取り組む。	リスニングテスト
		読むこと	a: 複雑な構文を含む長文を読み、文脈から構造を理解する読解力を完成させる。 b: 環境・空港・買い物など多様なトピックについて、文章の主張や意図を論理的に読み解く。 c: 入試を見据え、文章を主体的に読み解こうとする姿勢を定着させる。	小テスト 定期考査
		書くこと	a: 特殊構文を正しく使い、より高度な英文を構築する力を完成させる。 b: 社会的テーマに対する意見や体験を、根拠をもって英語で表現できるようにする。 c: 書いた英文を客観的に見直し、より伝わる表現へ改善しようとする態度を育む。	小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度